



久谷中だより3月号

令和6年3月1日発行

今年度の最終号になります。保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力のお陰で、一年を終えることができます。本当にありがとうございました。

いよいよ令和5年度も残りひと月。1年間の締めくくりと、来年度の準備をしている生徒たちの成長の声をお届けします。

3年生 ～「未来の自分」に向けての手紙～

自分のしたいことについて真剣に考え、各々が進路を切り開き、もうすぐ久谷中学校から羽ばたこうとしています。1月から始まった高校への入学試験は、残り県立高校一般入試のみです。「キャリアパスポート」でこの3年間の成長を振り返り、「未来の自分」に向けて手紙を書きました。

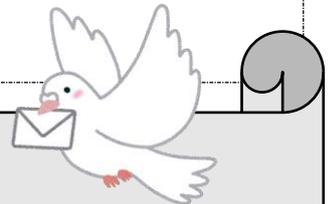
未来の自分は夢をかなえてやりたいことをできているか気になっています。中学3年生になり、将来の夢が見つかり、その夢に向かって日々努力していたら嬉しいです。夢が変わってもやりたいことを全力でできたらいいと思います。これから高校生活が始まりますが、未来の自分が後悔がないと思えるよう、常に目標を持ち、チャレンジ精神でがんばろうと思います。私も頑張るので未来の自分もがんばってください。これからも、周りの人に感謝の気持ちを持って、出会いを大切にしていってください。未来の自分も笑顔がたえない生活を送っていることを願っています。これからも互いにがんばりましょう。(3-1)

私は今、新たな環境へ飛び立つ不安やわくわく、みんなと離れることへの寂しさに胸がいっぱいです。未来の私はどんな感じですか？友達はできましたか？私は高校のEカフェで英語を頑張ったり、夢を叶えるために愛媛大学に行ったりする予定です。今後の人生、どう生きているのかは、分からないけれど、人との出会いを大切にしてください。中学2年生のときから入った塾では、違う学校だった人でも友達になれました。人を大切にしてください。イライラすることがあっても、1度心を落ち着かせてください。人には優しく接してください。きっと自分にも優しさが返ってくるはずですよ。どんな状況でも一生懸命生きてください。生きていれば、きっと何かあります。(3-2)

将来の夢を叶えるため、努力を怠らず前に進んでください。絶対に弱気にならず、自信を持って。今までいろんなことやり遂げてきたけん。大丈夫 大丈夫。しんどい時は、ちょっと本読んだりピアノひいて忘れてね。

新しい友達はできましたか？幼なじみも新しくできた友達、家族もみんな大切にしてください。いつも優しい心を忘れずにいること。

必死に積み上げてきたものは決して裏切りません。必要なのは覚悟だけ。(3-3)



～3月の主な行事予定～

- 1日(金) しまなみウォーク(2年生)
- 3日(日) 坂本地区文化交流会
- 4日(月) みなら特別支援学校高等部入試、しげのぶ特別支援学校高等部入試(3年生)
- 7日(木)～8日(金) 県立高校一般入試(3年生)
- 10日(日) 荏原地区文化祭
- 15日(金) 卒業証書授与式
- 25日(月) 修業式
- 29日(金) 離任式

※ 予定は変更することがあります。ホームページでご確認ください。



2年生 ～新入生説明会を終えて～



とても緊張しましたが、練習通りに発表することができました。新一年生の前で発表することで、改めて来年は最高学年であるという意識を持つことができました。新一年生にも、来年は中学生であるという意識を持ってもらえたら嬉しいです。そして、入学した時に、頼れる先輩だと思ってもらえるように努力していきたいです。(2-1)

私は部活動についてのプレゼンテーションをしました。班のみんなで作ったプレゼンを新入生の前で発表すると知った時は、「ちゃんと新入生に伝わるのだろうか。」と不安でした。本番は拍手など、反応してくれて安心できました。私達も2年前に部活動の説明を聞いて、「部活に入りたい。」と思ったので、新入生も思ってくれたらいいなと思います。(2-2)

新入生説明会を終えて、私は多くのことを学ぶことができました。同級生や先生方の話術を取り込み、資料や話し方を工夫することを学びました。相手の立場に立って、理解しやすくすることがとても大切なことだと思いました。このような機会を与えていただき、とても嬉しかったです。今後の生活にもこの経験を活かしていこうと思いました。新入生が久谷中学校に入学することを楽しみに待っています。(2-3)



1年生 ～1年間中学校で過ごして～



私は、1年間充実した日々を送ることができました。一番嬉しかったことは、様々な経験を通して、たくさんのお友だちができたことです。学校行事では、クラスみんなで作戦を立てて何度も練習し、本番感動を味わうことができました。部活動では、仲間と心をつなげて練習し、心も体も強くなりました。この1年間、成長し、素晴らしい思い出ができたのは、仲間がいたからです。みんなに感謝したいです。(1-1)

「自分から行動する」これは、私がこの一年間で学んだ、大切なことの一つです。私は後期から学級委員として活動しました。初めのうちは、クラスメイトに注意をすることができず、黙想中に他のことをしたり、私語をする人がいたりする人がいても声をかけられませんでした。しかし、このままでは後輩に良い姿を見せられないと考え、勇気を出して声をかけていくうちに、少しずつ呼びかけができるようになりました。すると黙想をきちんとしてくれる人も増え、黙想中の雰囲気も良くなっていきました。

もうすぐ進級です。2年生ではさらに意識を高め、「自分から行動する先輩」として、頑張りたいです。(1-2)